

広報

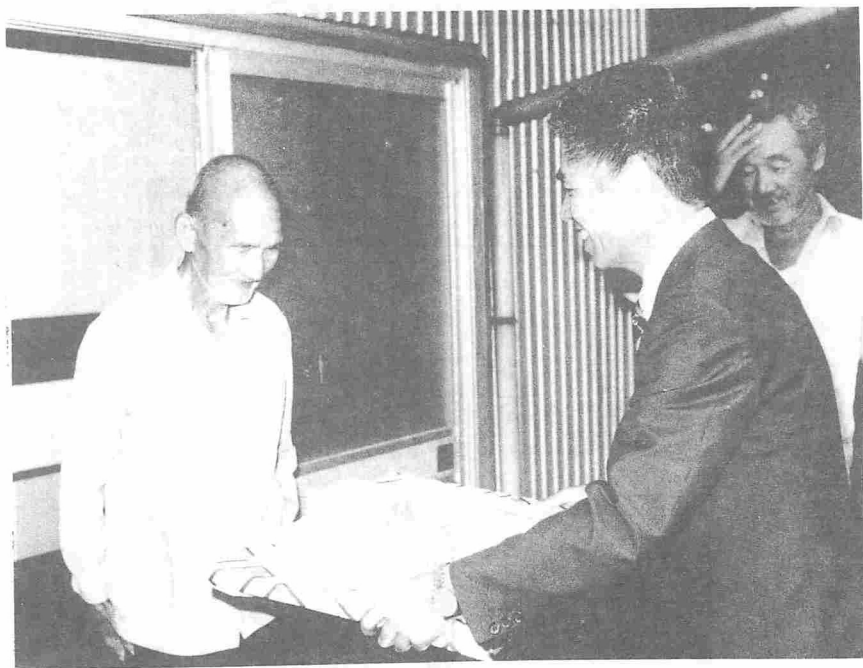
かわち

—人口と世帯—

10月1日現在
人口 11,758 (-11)
男 5,592 (-4)
女 6,166 (-7)
世帯 2,689 (-2)
()内は前月比

発行 茨城県河内村役場 編集 総務課広報係

No 175 1983.10.15



長寿を祝う

敬老の日の先月十五日
細谷村長が、茨城県知事
からのほう状をたずさえて、
村内の長寿者(五十八
年度、八十八才になら
れる方)を訪問しました。

これは、毎年行なわ
れている茨城県から長寿者
のみなさんへの、長寿者
ほう状の授与で、祝いの
言葉が書かれた横状と、
記念品(木製の三重杯)が
知事代理として、細谷村
長から長寿者のみなさん
へ手渡されたものです。

また、村からは、今年
八十才になられるみなさ
ん(八十四名)へ、民生委
員さんを通して記念品が
送られました。

(長寿者ほう状を授けら
れた方の名簿は三ページ
に掲載されています。)

写真 ● 細谷村長より長
寿者ほう状を授ける
吉田作次さん。

83
10

ポスター掲示場(村長・議会議員)

設置条例全面改正に

第3回 定例村議会

報告第一号

―専決処分の承認を求めることについて―

〔専決第五号〕

河内村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

◎厚生省通達により、昭和五十八年度以後の国民健康保険税課税限度額が二十八万円(旧、二十七万円)に改められます。また、減額面でも各項目ごとに百八十円から四十円の幅で額が引き上げられました。

議案第一号

―昭和五十八年度河内村一般会計補正予算(第一号)―

歳入歳出予算にそれぞれ四千九百四十四千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ十九億三千四百三十六万三千円としました。(歳入)

◆昭和五十八年第三回定例会は、さる……
◆九月十九日から二十一日にかけて開か……
◆れ、昭和五十八年度河内村一般会計補……
◆正予算(案)など三議案のほか、報告案……
◆一件、議員提出議案一件などが審議可……
◆決されました。
◆審議可決された各議案の主な概要は次……
◆のとおりです。

(歳出)

歳入補正の主なものは、地方交付税(普通交付税)三千四百四十一万六千円、県支出金二百六十四万一千円(農村総合整備モデル事業費補助金百六十一万、農作業安全推進事業費補助金六十万円)、統計調査委託金二十七万三千円)などのほか、財産収入一千五百八十七千円(財政調整積立金利子一千四百七十九万四千円、道路路倉整備積立金利子二十九万三千円)などが追加補正されています。

歳出の主なものは、総務費二千九百五十五万五千円(財政調整積立金一千四百七十九万四千円、庁舎改造工事関係費三百八十九万七千円、源清田保育所敷地購入費三百三十万、同高工事費百七十五万、高等学

等学校関係負担金等二百十

七万四千、事務服購入代二百八十四万四千円など)が追加補正されたほか、民生費の社会福祉費六十二万四千円、児童福祉費五十八万、衛生費の保健衛生費十六万、農林水産業費三百八十六万一千円(農村総合整備モデル事業費二百三十万、農作業安全推進事業費百三十七万七千円など)、土木費二百四十四万四千円(県事業地負担金百八十五万五千円など)、教育費一億二千二百二十二万四千円(源清田小学校体育館床改修工事一千三百三十九万、同設計委託料四十万)などが追加されています。

(債務負担行為の補正)

茨城県立竜ヶ崎南高等学校建設事業費地元負担金三百二十九万八千円、県南地区高等学校建設用地買収資金負担金一千八百七十四千円が追加補正されました。

議案第二号

―昭和五十八年度河内村水道事業会計補正予算(第二号)―

収益的収入及び支出、資本的支出の予定額が次のよう

に追加補正された。収益的収入の営業収益及び

び収益的支出の営業費用が共に六百四十万円追加補正され、予算総額はそれぞれ二億五千七百八十八円になりました。また、資本的支出予算に建設改良費八十万円が追加され、総額で二億五千四百八十二万四千円となりました。

議案第三号

―昭和五十八年度河内村老人保健特別会計補正予算(第一号)―

歳入歳出にそれぞれ四百三十万五千円(繰越金、償還金)が追加補正され、歳入歳出予算の総額をそれぞれ三億二千七百五十六万八千円としました。

議員提出議案第一号

―河内村議会議員及び長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の全部を改正する条例―

これまで任意制で定められていたポスター掲示場数などが、政令に基づいて決められるようになりました。また今後は、掲示場(九月二日現在六〇カ所)以外には選挙ポスターを掲示することができなくなりました。

以上が概要です――

防災行政無線は

このようなときにこう使います

開局来六ヶ月を経過した防災行政無線は、みなさんのご協力により順調に運営されています。

現在、放送されている事項は各課よりのお知らせが中心ですが、防災行政無線のもっている最も大きな役割の一つに緊急事態が発生したときの働きがあります。

今年発生した山陰地方の集中豪雨による災害でも、無線局の備えてあった島根県の三隅町や金城町では、被害の状況、避難の勧告、今後の対策などをそのつど放送し、住民の動揺を防ぎ損害を最小限に抑え止めることができたそうです。

同じように、各集落内で発生した緊急なでき事・災害も防災行政無線の働き一つで被害や損害を最小限におさえることができます。

マイクを使用するための鍵は、パンザマストの立っている地区の区長さん、消防団の各分団長さんが持っています。緊急事態が発生したとき、あるいは集落内の行事・会合などがあるときは区長さん、分団長さんに連絡して放送してもらって下さい。

いつまでも

お元気で

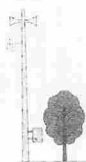


昭和五十八年度長寿者はう状を授けられた方
(敬称略)

★鍵をもっている区長さん・分団長さん(敬称略)

ともできます。

猿島	羽子騎	手栗下	手栗上	古河林下	古河林上	内野	小卷	小林町歩	大鍋(中)	大鍋(陽)	藤蔵	九田	北河原	万年場	関場
荒井	谷津	羽鳥	織原	杉山	大槻	金山	秋田	杉田	我蛭	齋藤	大野	坂卷	椎名	秋山	石正
賢夫	重雄	大雄	大進	徳夫	大進	貞典	貞典	貞典	貞典	清夫	大義	大義	千代喜	義義	男男
下加納	流作	片卷	和田	大川	荒地	下組	中組	下町歩	十里	保村	新橋	平三郎			
酒井	遠路	秋山	光野	宮本	吉田	斎藤	宮本	関根	飯島	武井	諸岡	大塚	岡野	岩崎	
忠夫	清忠	貞夫	仁夫	美夫	忠夫	雄夫	雄夫	雄夫	雄夫	稔也	稔也	照太郎	進郎	進郎	
オ十分団	オ八分団	オ七分団	オ五分団	オ四分団	オ三分団	オ二分団	オ一分団	オ一分団	オ一分団	十三間戸	平川	下金江津	中金江津	上金江津	
小更	島崎	糸川	古森	後藤	本橋	青山	秋山	秋山	真仲	篠田	久松	駒塚	野根	吉良	奈良
重忠	勝也	亨也	榮之	美之	一郎	男	進	進	進	進	進	進	進	進	進



- 野村よし (女)
- 浜田こう (女)
- 長瀬うめ (女)
- 高橋りん (女)
- 中島たみ (女)
- 亡小更たみ (女)
- 石山志け (女)
- 亡畑井つる (女)
- 諸岡榮 (男)
- 岡野文一 (男)
- 大塚せき (女)
- 古手栄助 (男)
- 吉田作次 (男)
- 秋山きん (女)

昭和五十八年度河内村区長会開催

八月十九日、河内村中央公民館を会場に、細谷村長はじめ、役場各課室所長の出席のもとに、河内村区長会が開かれました。

各区長から村への要望という点につきましては、河内

道路の整備を

村内各地の道路の補修の要望は、区長会にかかわらず、日頃より要望が多い問題ですが、この日も、中道区長より、幸谷から県道へ出たところの道路拡巾用地の草が、かなり伸びていて、見通しが悪く、危険であるので刈ってほしいとの要望が出された。

また、下金江津区長からは常総大橋取付道と、堤防道路との交差点に、信号機を設置してほしいとの要望がありました。

どちらも、大きな事故にないかねないだけに、解決が要せられる問題ですが、草刈りについては、土木事務所へ連絡し、善処してもらおう旨、信号機設置については、毎年、要望書を提出しているが、なかなか予算がつかない状態であること、それぞれ回答しました。

ゴミ処理は

毎日家庭から出される生ゴミをはじめとする、塵芥処理については、今日、河内村でも大きな問題となつて来ているが、堤向区長より袋詰による処理方法を考えているかと質問がありました。

生ゴミの処理については、現在、生ゴミを消化させる特殊な容器があり、これを各戸に購入してもらい、容器による自家処理により生ゴミ量の減量をはかっていくよう考えていると、回答しました。

同じく、家具類、機械類の処理はできないのかとの質問も出され、五十八年度中に解決すると、回答しました。

無線広報は

今年四月より運用を開始した防災行政無線について、大境区長より、防災無線と視聴との関連について、無線運用については、区長の斟酌で

村行政と住民とのパイプ役として、日頃より、各地区内での村への要望、あるいは問題点など直接接しているだけに、活発な意見が多くなされ、村としても、要望について、早急に善処することを約束しました。

運用してもよいのかどうか。

また、中道区長より、防災無線が開きとりにくい、との質問が出されました。

区長の無線運用については防災無線は、原則として災害時であるが、文書による広報と無線による広報と併用することにより、目と耳の両方から伝達するようにしたいと回答。

防災無線が開きとりにくいという質問につきましては、聞きとりにくい地区の状態を調査して、聞きとりにくい地区の対応を考えると回答しました。

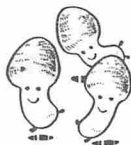
減反問題は

現在、河内村農業及び農家にとって、一番の課題は水田利用再編対策、いわゆる転作への対応の問題ですが、当日も早井の区長さんから、村として転作に協力している人と、そうでない人に対しての処置をどのように考えている

のか、という質問が投げかけられました。

これに対し、転作は今のところ、やらなくても罰則はないが、また、遅ければ通れない問題でもあり、村としても達成できない場合は、その影響するところも、大きいので協力を載せたいと、お願いしました。

毎日の区長さんの活躍や苦勞などは、つい見落してしまいがちですが、各家庭に配布される、チラシなどをみてわかるのとおり、区長さんの職務は多忙を極め、それもそれぞれの仕事の間をみつけてなされている方がほとんどです。区長さんへの感謝と同時に、より以上の協力力をお願いいたします。



明るく 正しい 選挙の実現めざし

11月28日
中央公民館

啓発巡回講演会を開催

★くわしくは、河内村選挙管理委員会まで★

水田の高度利用は

麦づくりから

河内村では、200ヘクタールの水田に麦が作付され好成绩をあげている農家がたくさんあります。

昭和五十八年度の竜ヶ崎地

区(河内村・竜ヶ崎市・牛久町)水田麦作共助会の結果をみて、一〇アール当り大麦(カシマムギ)400〜430キロ、ビール麦あかき2条440〜

500キロ、小麦農林61号アサカゼで450〜630キロと高い収量をあげ、品質もよく大半が上位等級に格付けされ販売されています。

特に水田に作付されたビール麦は品質もよく好評を得ています。麦栽培は、水稲用の機械と全面的に利用することができ、労力も一〇アール2〜3人手間で済み、水田利用にはもつとも適した作物です。

麦は天候が安定し、しかも水田が乾燥した十一月中旬〜下旬まで播種することができ、温害対策(明きよ、暗きよ等)をおこなえば、安定した収量が得られ所得の向上になります。今年こそ、水田の高度利用をはかりましょう。



娘から見た父親

東京都立大 心理学部 武蔵 武蔵

自分を好み、自分になつていて、年ごろの娘をもち父親は幸せそう。最後の恋人のような感じがする。そして、あちらこちらに連れ歩いたり、ニコニコしながら話しかける物を買ってやったりしています。父と息子との間にはあまり見

のです。父と娘との間にも同じことがいえます。娘がまだ幼いころ、家庭での父親が温かな人柄で、その社会の出来事をおもしろく話してくれたり、友だちであることを認めて愛してくれる。娘は父親に親しみと敬意

娘から見た父親。父親と娘の間には、年齢の違う家族が親しく心の通い合う関係をもっているのは、おなじに幸福なことです。人間と人間の間には、横差で、いい関係を基礎にして次のいい関係がつけられていく

をもち続けます。たまに厳しくしかられても、納得できる理由があれば好ましい関係は変わりません。これに対して「友はしやうがな」といふ、横差で、友をもちつたり、横差で、友作法な態度を示している。

娘から見た父親。父親の身になるかについて、父親の与える影響は大きいのです。

父親と娘の間には、年齢の違う家族が親しく心の通い合う関係をもっているのは、おなじに幸福なことです。人間と人間の間には、横差で、いい関係を基礎にして次のいい関係がつけられていく



みんなの胸に 赤い羽根



10月1日、市民募金運動が始まります

みんなの広場

編集室から…写真、俳句、短歌、イラストなどのほか、地域の明るい話題を募集しています。お気軽にお寄せください。(今日は都合により「有段を」目指しては、お休みします。)

交通安全は僕達の手で

河内村交通少年団入団式

さる九月十七日、村内各小
学校において、交通少年団の



入団式がいつせいにとりお
なわれ、一七八名の児童が新
たに少年団員として入団しま
した(五十八年度総団員数三
三五八名)。なお、入団式では
沼崎団長(教育長)、交通安全
対策協議会長(細谷村長)など
の激励のあいさつの後、団員
代表による力強い宣誓が行わ
れました。

また同日は、入団式に続き
交通少年団によるパレードが
村内各地区の主要道路で行な
われ、沿道住民や道行くドラ
イバーに交通安全を呼びかけ
ました。

バイク講習会

先月二十七日、竜ヶ崎警察
所交通課職員を講師に招き、
バイクの安全な乗り方につい
ての講習会が、役場構内で開
かれ、小雨模様にもかかわらず、四十九名の熱心な住民が
参加しました。屋外での実地
講習(運転姿勢、正しいブレ
ーキのかけ方等)終了後、紙
しばいなどを使っての安全知
識の講習が行われました。



かきくき

輪を描き又舞い戻る稲雀

名月を待つ独り居に虫の声

橋の上ここにも一人月の客

秋晴れて野にこだまする機械音

名月や松影ゆれる古障子

名月を一人占めする柚の家

秋晴やバス誘導の笛びびく

曾孫の子守秋晴留守わびし

掌を打てば羽音残して稲雀

秋晴れや遠くきこゆる鼓笛隊

名月や浮世に染みし影ふたつ

穂枕をけて群立つ稲雀

名月や故郷懐ふ旅の宿

河内俳句会

野沢 一風

鴻野 たけ

田仲 正浩

神崎迪太郎

平川 和風

田中 芳雪

小川 竹声

山沢 仙峯

大橋 深水

岡田 みつ

高橋てる江

中島 松城

藤本しげる

優勝おめでとう!!

苦しかった試合もみなさんのおかげで

河内中野球部主将 飯塚和己

はくたちは、郡総合体育をとられもったんだと思いましたが、県選抜中学校野球大会、関東近県中学生選抜野球大会と二回にわたり優勝しました。どの大会もろくに優勝できた大会はありませんでした。

また、県選抜中学校野球大会のときも準々決勝で麻生中学校という優勝候補と当たり延長十一回の末、二対一で勝つという苦しい試合でした。関東近県中学生選抜野球大会は、やはり決勝戦が苦しかったです。

胸しめつけられながらの応援

生板四ツ谷

関野悠子

「村内の皆さん！こちらには河内中野球部の優勝パレードです。本日、関東近県中学生選抜野球大会において見事優勝いたしました。どうぞ絶大なる拍手をもってお迎え下さい。」

先導車のリードによりぞくぞくと続くパレードの列。薄暮の中、喜々として車上より手を振る子供達、優勝

9月号でもお知らせしましたが、河内中が、関東近県中学校選抜野球大会において、見事優勝しました。この大会を振り返って、選手・父兄より次のような感想文が寄せられました。

つたです。この大会は、七回という短かい試合のせいか少し緊張しました。相手は千葉県代表の銚子第一中学校で、最後まで気のぬけない試合となり、一対〇で勝つことができました。

このように、それぞれの試合で苦戦を乗りこえはじめて優勝できたのだと思います。そして、試合のつと応援に来てくれた父兄のみなさん、先生方、生徒のみなさん本当にありがとうございました。

県中学生選抜野球大会では、他県選抜チームを破り見事優勝したのでした。

「ガンバ！ガンバ！河内中！かきり」の応援、炎天下の銚子球場、中学生はじめ選手の父兄、そして大勢の応援団。暑さなんか吹きとばし手を汗にのめりながらの観戦、選手の一父兄として感動的な大会でした。誰もがこころまでくるとは想像もしなかつ

最後にやりましたが、毎日の練習をより高率的にとスコアボードを寄贈してくださった永井大工さん、バッテリーグマシを寄贈してくださった篠崎工務店さん、ブルベンのネットを寄贈してくださった石井自動車さんや大野クリーニング店さん、どうもありがとうございました。

後輩たちも我々以上に頑張ってくれことを期待しています。

たことです。

血のにじむ様な練習、精魂をかけた監督さん諸先生方の御指導の賜物だと思います。

雨の日も風の日も、少しの怪我では欠かしたくない練習、よく耐えぬいたものだとその根性に感心するのは私一人ではないと思います。

子供達も、野球を通して得た教訓を生かし、おこることに必ずこれからの人生を有意義に過ごす事を願っています。

『昭和58年度河内村産業文化祭』

私たちの毎日の生活の場であり、心のよりどころである「ふるさと河内村」の産業の振興と文化の発展を目指す祭典です。みなさまの二来場をおまちしています。

●とき／11月1日～11月3日 ●ところ／河内村中央公民館

科学万博入場券いよいよ発売開始

●普通入場券のみ9月17日から●

国際科学技術博覧会協会では、七月二十九日の関係閣僚会議で決定した科学万博入場券と科金体系を発表し、このうち普通入場券については開催一年半前となる九月十七日から前売りが入場券の種類

入場券の種類

- 普通入場券 前売り及び開催期間中に発売
- 割引入場券 開催期間中に発売

入場券の前売り

●前売り入場券は、普通入場券のみです。

- ・夜間割引入場券 午後四時以降の入場者に適用
- ・特別割引入場券 障害者とその介護者及び満七十七歳以上の老人に適用
- ・回数割引入場券 五枚綴
- ・家族割引入場券
- ・一般団体割引入場券 二十五人以上の団体に適用
- ・学校団体割引入場券 小・中・高校生に適用

●前売りは、第一期（二〇%）、第二期（一五%）、第三期（一〇%）です。
●前売り券は、河内村商工会・婦人会で取り扱っています。

あなたも民間外交の「かけ橋」に 善意通訳（グッドウイル・ガイド）募集

昭和六〇年に筑波研究学園都市で開かれる「科学万博」つづば「85」には、外国からおおよそ一〇〇万人の観客が訪れる予定です。そのうち、どれぐらいの人が日本語を話せるでしょうか。県では、善意通訳（グッ

ドウイル・ガイド）を募集しています。

善意通訳とは、街頭、駅、車中等で言語上の問題で困っている外国人旅行者を見かけた時や外国人旅行者から質問を受けた時に、ボランティア精神に基づき、積極的に

外国人旅行者に接し、道案内や交通案内等に関し簡単な通訳を無償で行っている方々です。

ぜひ、ご協力下さい。

●応募資格 満一八歳以上で、茨城県内に居住または通勤・通学している方

●語学力等

ボランティア精神に基づき、本事業を十分理解し、外国人旅行者に対し

年末資金のお申し込みはお早めに！

国民公庫では年末にそな

えての商品仕入、買掛金・

手形の決済、ボーナスの支払

などのほか、設備資金を必要とされるみなさまの

ために「年末資金」の申入受付を開始しています。

年末もお申し込みについてからのお申し込みは、年内に資金が間に合わないこともあり

ますので、お早めに計画をたててお申し込みされることをおすすめします。

（担保）

必要に応じて提供していただくこともあります。

（その他）

すでにご利用の方も重複、または借替の条件でお申し込みができます。

※ このほか、業種・使途により種々の特別貸付制度も用意しています。

詳しくは窓口等でお気軽に相談ください。

土浦市中央一―一二六

日本生命土浦ビル 三階

「国民金融公庫土浦支店」

☎0298-224141

〔融資限度額〕

二、一〇〇万円（特定の設備については三〇〇〇

万円以内）

（利率）

年八・二パーセント

（融資期間）

●運転資金 五年以内

●設備資金 七年以内

（保証人）

一名以上

小企業等経営改善資金

をぜひ活用ください

防火管理者資格取得講習会

道案内や状況に応じた簡単な通訳等が行える程度の語学力を有する方

●募集人員
三〇〇名程度

●募集期間
九月一日～十月三十一日

●応募先
茨城県商工労働部観光物産課善意通訳の係 二三〇

●募定期間
九月一日～十月三十一日

●日時

昭和58年11月17日～18日
両日共に午前9時～午後5時まで

●会場

「美浦村安中地区多目的研修集会施設 大ホール」
稲敷郡美浦村間野三四一

●受付

昭和58年10月1日～10月22日まで

●受付場所

電ヶ崎消防署・牛久消防署・江戸崎消防署の各子防係（申込用紙は各消防署へどうぞ）

●受講定員

一五〇名（定員になり次第締切）

●問合せ

稲敷地方広域消防本部消防課予防係 ☎0297643753 または最寄りの各消防署へどうぞ

またはその出張所にあります

退職金については国の制度で

特定業種退職金共済制度

退職金制度を自前でもつことが困難な中小企業は、中小企業退職金共済制度をご利用ください。退職した従業員に国の援助で退職金が支払われるようにするものです。

業の実態にあった退職金づくりができます。

一、国の制度ですので、安全確実です。

二、掛金は全額経費扱いになります。

三、掛金は全額経費扱いになります。

四、退職金に国庫補助金がつきます。

五、過去の勤務期間も通算できます。

六、毎月の掛金を口座振替で納付できます。

本年度も十月一日から三十一日までの間を加入促進強化月間として加入運動を展開中です。皆様方のご利用をぜひおすすめします。

部員募集（居合道）

― 武道に生の証を求めませんか！ ―
電ヶ崎居合道部では、広く部員を募集しています。

●初心者 大歓迎。男女・年齢を問いません。

●稽古日
毎週火曜日・金曜日
午後7時30分～9時
於 電ヶ崎武道館

茨城県最低賃金を改定

◎日 額 三、一七五円（現行三、〇七七円）
◎時間額 三九七円（現行 三八五円）

昭和58年10月17日実施

詳しくは「茨城労働基準局」☎0292(24)6215へ

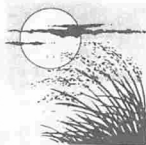
●経営改善資金を無担保・無保証人で融資します。

●対象Ⅱ 従業員五人（商業・サービス業二人）以下

●期間Ⅱ 設備Ⅰ四年六ヶ月（二百万円を超える場合は五年）
●運転Ⅰ三年以内でです。

●限度額Ⅱ 設備資金・運転資金あわせて三五〇万円

※ 詳しくは河内村商工会 ☎四二二一三六へどうぞ。



お知らせ欄

10月の納税

村民税	3期
国民健康保険税	4期
牛久沼土地改良区	
水利費	2期
納付期限は10月31日です。	

休日診療当番医

10月30日(日)	大久保医院
桜川村古渡	☎029894-2733
11月3日(文化の日)	鴨下医院
江戸崎町	☎0298(92)2619
11月6日(日)	宮本病院
東村幸田	☎02997(9)2114
11月13日(日)	本橋(惟)医院
江戸崎町	☎02989(2)2308
11月20日(日)	坂本(美)医院
江戸崎町	☎0298(92)2627
11月23日(勤労感謝の日)	坂本(隆)医院
江戸崎町	☎0298(92)2232
【診療時間】 午前9時～午後4時	
なお、都合により当番医の変更もあります。必ず事前に電話で確認ください。詳しくは、矢野英雄医師	
☎0298(92)2127へどうぞ。	

今月の保健事業

10月20日	小児マヒ生ワクチン＝西 共同利用施設
10月21日	インフルエンザ(1回目) ＝金江津保育所
10月25日	インフルエンザ(1回目) ＝長竿保育所
10月26日	インフルエンザ(2回目) ＝生板才1幼稚園
10月27日	三才児検診＝西共同利用 施設
10月28日	インフルエンザ(2回目) ＝源清田保育所
10月31日	インフルエンザ(2回目) ＝金江津保育所
11月2日	インフルエンザ(2回目) ＝長竿保育所
11月11日	精密診査＝中央公民館 移動保健所＝中央公民館
11月17日	子宮ガン検診(所・未定)
11月18日	子宮ガン検診(所・未定)
※詳しくは保健衛生課へどうぞ。	

火薬類保安 責任者試験

試験の種類	甲、乙、丙種
試験日	11月27日
試験場	茨城大学(予定)
願書受付期間	10月24日～10月28 日
受験申し込み、お問合せ先 「県南地方総合事務所商工務政課」 〒300 土浦市真鍋5-17-26 ☎0298(22)8511代	

茨城県立歴史館特別展開催

県内には数多くの古美術品が所蔵

されていますが、仏教関係の文化財を除いては、まだほとんど紹介されていません。

この特別展では、室町水墨画と近世諸派の絵画の内、県内に所蔵されている名品と、県外に流れた作品も含めて一堂に展覧します。

曾我紹仙の「効の名作」といわれる「夏冬山水図」を含む旧一橋家の所蔵品を始め、初公開の名品が数多く展示されます。

ぜひ、ご鑑賞ください。

なお、会期中、講演会も開きます。

お出かけください。

会期 10月7日～11月13日

会場 茨城県立歴史館

開館時間 午前9時30分～午後4時
30分

休館日 毎週月曜日

〈講演会〉

日時 11月5日(月)

午後2時より

演題 「正宗寺・善慶寺の雪村画について」

講師 東京学芸大学教授

赤沢英二氏

会場 茨城県立歴史館講堂

善意のご寄付

●宮本允夫様

鉛筆けずり器6台(源清田小学校へ)

●川口隆司様

交通安全啓蒙寄付金2万円
(河内村交防協へ)

交通事故0の提言

源清田小 五年
山本 成美さん
いけない
と思う心



No.31



わたしの家の近くで、よくすこいスピードを出して走る車を見かけます。交通ひよう識をよく見なかったのだと思います。

わたしも、自転車に乗った時や、歩いて、まがり角に来ると、たまに飛び出しをしたことがあります。いけない、と思っています。

自転車に乗る人、歩く人、だれもが交通ルールを守れば交通事故がなくなると思っています。